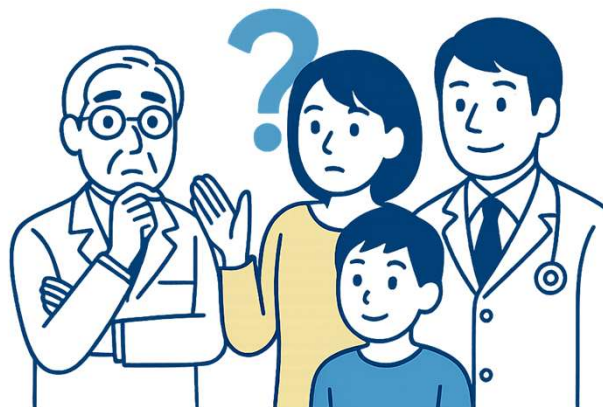


病院長と考えよう 『2040年、病院のかかり方が変わる？』

2040年に向けて日本の医療体制が大きく変わろうとしています。
諏訪地域の4人の病院長とこれからの医療について考えてみませんか。

※ イラストは生成AIサービス「Microsoft Copilot」により生成

- 2040年って、何の年？
- 2040年、何がどう変わるの？
- 先の話だから、まだ関係ないのでは？
- 諏訪は、病院が整っているから、今と同じでいいのでは？
- 希望する病院に行けないと困るが…。



こうした疑問をお持ちの方、専門知識は必要ありません。
ぜひ、お気軽にご参加ください。

日時

令和8年11月21日(土)13:30～16:00【開場13:00】

場所

長野県諏訪湖環境研究センター ホール 場所の詳細は二次元コード参照

対象

諏訪地域にお住まいの方又は勤務・通学している方



参加費

無料【事前申込不要】

登壇者

- 内山 茂晴（岡谷市民病院 事業管理者兼院長）
 - 久島 英雄（諏訪赤十字病院 院長）
 - 佐藤 泰吾（諏訪中央病院 院長）
 - 高木 宏明（富士見高原病院 院長）
 - 小島 光治（諏訪市民生児童委員協議会 会長）
- （進行:小林 良清 長野県諏訪保健福祉事務所長）

内容

- ▼ 報告 ・2040年に向けた新たな地域医療構想について
・各病院の現状と今後について
- ▼ 意見交換 ・2040年に向けた各病院の連携について
・2040年に向けた病院のかかり方について

【問合せ先】 長野県諏訪保健福祉事務所 総務課

電話:0266-53-6000(内線2211) E-mail:suwaho-somu@pref.nagano.lg.jp